

第4回ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会

- 日時 : 2016年(平成28年)2月16日(火) 午前10時00分 開会
場所 : 藤沢市民会館2階第2会議室
出席者 : 委員14名(五十音順・敬称略・下線は代理出席)

坏 出穂	石原 史也	伊勢田 実	植竹 政則
遠藤 寿一	岡村 敏之	小川 勝弘	<u>片野 哲也</u>
鈴木 彰	千葉 淳	永山 輝彦	廣田 和江
細谷 昭二	山田 惟忠		

次第

- 1 開 会
- 2 成立宣言
- 3 報告事項
 - (1)平成27年度供用箇所
 - (2)平成28年度事業箇所(案)
- 4 議事
 - (1)鉄道駅周辺の自転車走行空間づくり【藤沢駅】
 - (2)鉄道駅周辺の自転車走行空間づくり【辻堂駅】

配布資料

- ・ 次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 座席表
- ・ 協議会資料(パワーポイント)

傍聴者 : 0名

午前10時00分 開会

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第1～2 省略

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第3 報告事項(1)(2)

○岡村会長 それでは次第に従いまして「3. 報告事項」について、事務局から説明をお願いします。

(1) 平成27年度供用箇所について説明【省略】

(2) 平成28年度事業箇所(案)について説明【省略】

○岡村会長 それでは、一通り報告をいただきましたので、委員の皆様から御発言をいただければと思います。いかがでしょうか。

○遠藤委員 11ページ、H28施工箇所の引地川との交差箇所、富士見橋交差点だと思うのですが、私は結構通るのですが、舗装がえぐれていてとても走りづらいので、できればそこも一緒に舗装工事をしていただくとありがたいと思っています。

次に、13ページ、自転車専用通行帯の施工後のイメージ図があります。ちょうどバス停が写っているのですが、中学通り線と同様、バス停のところは何か柵を作ったりするのかどうか。イメージ図にはバス停の柵がなく、疑問に思ったのでお伺いできればと思います。

○千葉委員 舗装工事につきましては、予算的な問題もありますが、悪いところがあれば、その部分も一緒にやらせていただきます。バス停のところは、バスレーン用に柵をしっかりと実施していく予定にしております。

○遠藤委員 20ページ、交通安全教室(年間約190回)と書いてあるのですが、2日に1回はやるペースだと思いますが、私は今までこういうものをどこでやっているのか知らなかった。一般の人が参加できるのは190回のうちどれだけあるのか。

○岡村会長 まず、190回というのは、誰がどこでやっていらっしゃるのかということ、御紹介いただけますでしょうか。

○事務局(井出) 主に幼稚園、小学校を中心に行っておりまして、幼稚園ではビデオ講話とか歩行実技、小学校では自転車利用者の交通ルールとマナーなどを教えたり、高齢者の方々に講話等を行っているものも多いです。一般の方についても8回、175名、PTAの方を対象としたり、地域の方々からそういうお話しがあれば、出向いて行っております。

○遠藤委員 「広報ふじさわ」を見てやるとか、PTAとか自治会等の団体に属していない一般の方が自由に参加できるようなものは、この190回の中で計画されているのでしょうか。そういうものもあった方が良く思うのですけれども。

○細谷委員 広報に載っています。どこの場所でどういった交通教室をやるとかね。

○遠藤委員 それは年何回ぐらい。

○細谷委員 各センターでやっているはずですが。私は老人会ですが、そこへ出向きますから。

○遠藤委員 そうですか。分かりました。

○事務局(佐藤) お1人でという意味で言いますと、高齢者教室が各地区で年間13回あるものについては、お申し込み不要で当日来ていただければ受け入れるという形にしまして、そちらは、今、細谷委員がおっしゃっていた広報に載っているものだと思います。あとは、自治会に限らず幾つかの人数のグループであれば、こちらに御連絡いただきましたら、講話が中心になってしまうのですが、交通安全の教室を行っています。その周知はホームページの方でさせていただいているという形にな

っております。

○遠藤委員 1人でふらっと行くのではないということですか。

○事務局（佐藤） その高齢者の方の交通安全教室ですかね。あとは、シルバーフェスティバルという形で高齢者の方に対してというものはやっております。それと、自転車の日の5月5日のキャンペーンでは、秋葉台文化体育館に来られた方全員に交通安全のルールですとか自転車の啓発はさせていただいています。教室という形だとある程度人数を集めて申し込みをいただくようにしております。

○遠藤委員 分かりました。ありがとうございます。

○岡村会長 今のお話しですと、やって下さいという意味ではないのですが、個人の方で是非そういうものをやりたいとおっしゃる方のニーズだとすると、例えば、その人は子供会とか自治会のようなところに入っていらっしゃる方で、自分達でそういう教育をやりたいので、どのように教えているのかと、要は指導者教育的なところがもしかしたらあると、どんどん広がっていく。

市や警察の方が直接行ってというだけでは、年間190回だって大変なのにこれ以上増やすのは厳しいのではないかと思いますので、そういう意味での広がりはあるのかなと感じたところです。あとは自分で来るというよりも、絶対自分では行かないような人を捕まえてというところは当然継続的にやっていくということなのかなと思いました。

今の報告事項で他に何か御発言はありますか。それでは、またお気づきのところがありましたら、次の議事のところで御発言いただければと思います。ありがとうございます。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第4 議事（1）

○岡村会長 それでは、「4. 議事」に入ります。事務局から説明をお願いします。

（1）鉄道駅周辺の自転車走行空間づくり【藤沢駅】について説明 【省略】

○岡村会長 それでは、委員の皆様からご発言をいただきたいと思います。特にどの箇所からということはありません。いかがでしょうか。

○遠藤委員 32ページ、④のところですが、第1回協議会で、稼働率の低いパーキングメーターを撤去して、自転車専用通行帯と駐輪場を整備するというお話があったかと思うのですが、あれ以来特にお話がないような気がしております、進んでいるのかどうかお伺いしたいと思います。

○事務局（門倉） 現在、交通管理者（県警本部）と道路の線形や構造等について、協議を進めているところです。

○遠藤委員 1、2年くらいたったらできてしまうのかなという気がしていたのですが、見通しはたっているのかお伺いしたいのですが。

○事務局（齋藤） 結論を申し上げますと、今検討中ということで、やはり限られた広さの中で自転車走行空間と駐輪場を整備していく場合、車道・歩道の安全ということを考えていくと結構やりとりがあり、まだその最中です。ちょっと時間がかかっていますが、整備する方向で検討はしております。

○遠藤委員 整備する方向だということは変わっていないということなので、良いと思います。

○廣田委員 35ページ、市役所の方からイトーヨーカドーに向かう国道467号の歩道部分ですが、自転車は降りて通行というシールが貼ってあったと思いますが、南藤沢の交差点から南の部分につきましては、歩道が広くており自転車が歩行者を縫うように走っています。特に線路の高架下あたりは歩道の幅も狭いので自転車が走ってくると、すれ違うのも危なく感じます。せっかく降りて通行というシールを貼っていただいても無視する人が多いのが残念です。今少し啓発に力を入れていただいたらと思います。

あと39ページ、私は宮前に住んでいることから、この藤沢駅宮前線のオーケーの辺りはよく通っています。この周辺は歩行者が左右関係なく歩いており、道路を渡るについても左右確認せずに渡ることが常態化しています。オーケー側から駅ロータリーに向かうについては一般車両は進入禁止となっていますが、バス路線でもあり夕方ともなりますと車は人に阻まれて遅々として進まずの状態となっています。また、駐車場や店舗等があり駅周辺では交通量のとても多いところだと思います。

自転車レーンができて通行に関して環境的に大変よくなっている地域がある一方で、ここに関してはあまりに放置状態だけに、今少し何らかの対策をとっていただけたらありがたいと思います。押し歩きの検討と対策困難との文字を見たときに正直がっかりしてしまいました。なかなか難しい部分だと思えますが、そこを何とかもう一歩前進して、良い対策をとっていただけるようお願いしたいと思います。

○事務局（門倉） 32ページの右下、南藤沢の交差点がありますが、そこから南側と東側については普通自転車歩道通行可になっていますけれども、北側はそうになっておりませんので、自転車を降りて歩いていただくか、車道を走行していただくのが原則となっております。

ただ、ここは自転車走行空間が整備できていませんので、そのような中、自転車を車道に降ろすのかということもありますので検討していかなければいけないだろうと。国道467号は、県管理道路でして、県からは、今後、検討していこうという言葉を出しているところですので、あるべき姿に持っていきけるよう、県と市で調整していきたいと考えております。

次に、39ページの藤沢駅宮前線、写真Bのオーケースタアの前ですけれども、ここは、むしろ危ないからみんなが気をつけているみたいなのところもあり、御指摘のとおりです。今後、何もやらないのかということですが、現在、駅の北口、南口の駅前広場の改良等を検討しており、その影響範囲に入ってくると思えますし、当然ここは危険な箇所という認識でおりますので、今後、庁内や関係機関に意見を伝えて、何とかならないのかといった調整もしたいと思っております。

○坏委員 駅周辺の開発で、まだ色々な事が決まっていけないので、自転車の整備だけ先行するわけにいかない、開発が見えてきてからみたいなのを言われていたのですけれども、既設道路を見ている歩道を広くとってあって、例えば先送りになってしまっただけ残念な土棚線の話でもあるのですが、あそこも矢羽根で50センチといたら、どうやって自転車で走ろうかみたいなものがあります。

歩道の整備はもちろん歩行者の安全第一なのですが、まず最初に自転車を考えていただいても良いかなと思います。後で狭いところを工夫して確保するというより、最初からそういうことを考えて整備を進めて欲しいですし、自転車走行のために安全な幅をしっかりと確保して欲しいと思います。自動車交通量の多い箇所で、矢羽根50センチのところを自転車で走っていただいたら、分かっていたらと思います。以上、意見です。

○事務局（門倉） 意見ということで参考にさせていただきます。ありがとうございます。

○遠藤委員 39ページ、藤沢駅宮前線についてですが、写真Bは押し歩きで、写真Aはネットワークだと。東側から来る人は、乗って、降りて、乗ってみたいなのことになって、ネットワークじゃないですよということがありまして。結局、押し歩きはしないのではないかなと思います。

私が思ったのは、危険だということであれば押し歩きにしても良いかなと思いましたが、ただし、その場合、AもBも車は絶対通してはいけないと思います。自転車ですら危険で押し歩きしてほしいと言っているところを車が通るなんていうことは、論理的に考えて絶対あり得ない話です。それが受け入れられるのであれば、押し歩き等も別に構わないかと思えます。もちろん、道路を拡幅して工事をしていくというのであれば、それもまた良いと思います。

○事務局（門倉） これも委員のご指摘のとおりだと思っております。例えば、押し歩きについても条例化するとかしないとか、いろいろなレベルがありますし、ここを一方通行化するという方法もあるかと思えます。これも先程と同じですけれども、駅前広場の改良検討をしていく中で、検討していかないといけないと思っております。その辺も内部で調整したいと思えます。

○遠藤委員 37ページ、写真Aの鵜沼662～669号線、写真Bの鵜沼31号線があってネットワークのように見えるのですが、AとBの境目の交差点には南北に生け垣がありまして、歩行者は通行できるように横断報道があるのですけれども、車自体は通行できなくなっていて、車は南から来て、駅前まで行ってUターンして帰ってくるような感じになっているはずで。そこを横切れるのは歩行者用の横断歩道だけなので、もし自転車のネットワークとして考えるのであれば、そのスペースをつくったほうが良いということです。

その横断歩道のスペースはあるので横断歩道を自転車に乗ったまま通行しようと思えばできるのでしょうけれども、それは望ましくないと思えますので、もしここを何かネットワークとして考えているのであれば、そこに自転車に乗ったまま車道を通行するような形のスペースを作った方が良く思えます。

○事務局（門倉） 現状での検討ということで書いておりますけれども、この現状でやっという話になったときには、そういったところも踏まえて検討していきたいと思っております。

○岡村会長 他はどうでしょうか。では、すみません。私も数件だけ。

今話題に出ました鵜沼31号線ですけれども、この内側は基本的には駅前広場等の改良検討の中で位置づけていくということですが、この31号線より内側に自転車を積極的に入れていくのか、そうではないのかというところをぜひ整理していただきたいと思えます。

順番としては、歩行者が一番上であって、その次に自転車、バスが自転車とどちらが上になるかというのは多分路線によって違ってきて、その次に物流が来て、その次に一般車というものかなと。

その中で、自転車のご遠慮いただき、その外側に駐輪場を整備していきますということであれば、そういう作り方になるのでしょうか、少なくとも買い物の方については積極的に入れていきますということであれば、先程の藤沢駅宮前線の位置づけもかなり変わってくるのかなと思えますので、これは是非ご検討下さい。多分、今ご回答はできないと思えますので、お願いします。

もう1つは、線に書かれていないようないわゆる幹線道路でない部分、路側帯だけ、または路側帯すらないところ、イトーヨーカドーの裏というのですか、一方通行になっていて、駐車場に入るために結構いろいろ入ってくるような辺り、事故は起きないのですけれども、かなり好き勝手に皆さん走っていらっしゃるところでもあるので、こういうところをきちんと走っていただくことが大事です。駅周辺は、細街路も含めてちゃんと走って下さいということを使うのだとすると、この幹線道路の内側も何らかやっていくということは大事かなと。それが矢羽根を引くことかどうかはいろいろ議論をしていただくことかと思えますが、右折する時にインコースに入って後車にぶつかるか、直ちに交通違反ではないのですけれども、どう考えたって危ない走り方をされている方もいらっしゃるので、そこはぜひ同時に考えていただければと、これは交通管理者さんとの御協議等もあるとは思いますが、課題としては挙げておいていただきたいと、私は思っているところです。

○事務局（門倉） ありがとうございます。

○岡村会長 他にいかがでしょうか。多分これはもう、じっくり腰を据えて長くやるという話だと思いますので、また来年いろいろ出てくるのかなと思えます。これについてはよろしいですか。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

次第4 議事(2)

○岡村会長 それでは、(2)の辻堂駅について御説明をよろしくお願ひします。

(2) 鉄道駅周辺の自転車走行空間づくり【辻堂駅】について説明 【省略】

○岡村会長 それでは、何かご質問、ご意見をいただければと思います。よろしくお願ひいたします。

○遠藤委員 全体的に北口の方ですけれども、自歩道が多過ぎて、私はあまり好きになれないです。特に59ページの写真Cのところですが、歩道が確かに広くて一見走りやすいようには思えますが、ここは平日ならともかく休日などは人も多くて、自転車に乗っている人も家族連れとか友達同士とかカップルとかがいて、大体並走しています。それが両方から来るし、歩行者も広がって歩きます。そうすると、幅員9メートルといっても、花壇も結構幅が広くて、6メートルぐらいになるのでしょうか。このスペースでは全く足りないです。自転車が安心して走行できますというのはちょっと違うと思います。

特に写真CとDのところですが、休日はテラスモールに入ってくる駐車待ちの車で渋滞していて、自転車が車道を通りづらい。そこを矢羽根でやったとしても、矢羽根の上にとずっと駐車されていて、自転車の走行空間なんてものが本当にできるのかどうか疑わしい。こんなに歩道があれば、ちょっと費用は度外視するにしても、自転車専用通行帯の方が絶対良いと思いますので、そのことをもう1度検討していただきたいのです。

○岡村会長 空間としてはたくさんあるところをどうしていきましょうというところですが、短期・長期の話では色々と違ってくると思いますが、事務局として何か現状の認識などがあれば。

○事務局(大澤) 確かに辻堂のところは、C-X、テラスモールさんとか事業者さんが来たときに、歩道空間として区画整理みたいな形で整備しています。他の市民の方からもやはり、今、遠藤委員が言われるように、自転車が太分走っていて、歩行者とぶつかる危険性があるから分けてほしいという意見も、年に1件ぐらい電話で来ています。そういう方に関しては、ここはどうしても今の中では自転車は車道におりするというふうには言っているのですけれども、渋滞があつて、その脇をすり抜けると事故が多く発生するので、現在は歩道をできれば押し歩きしてくれませんかというお願ひのようなことは言っています。実際問題、そこを押し歩きしても自転車の意味がないのではないかという意見もいただいています。

ですから、C-Xの事業者さんなどと今お話をしまして、例えば、今の自転車の置き方がどうなのかとか、走行に関して、事業者さんの方で警備員さんなどを出していただいて、もし来るようであればこちらを走ってくださいとか、そういう注意喚起がまずできないかということ、この前の会議で少し意見提案はさせていただいています。

随分前まではやはり渋滞がひどいというお話だったので、警察などの協力を得ながら、例えば信号の話ですとかということが主だったのですけれども、前回ぐらいからは、歩道の中の自転車のあり方について、市の方でできるところは協力をするけれども、ここは事業者のほうがある程度力があるので、事業者のほうで何とか対策を練っていただけませんかという対応をしています。もう少し待っていただければ、何らかのお話がまた次回、もしくはその次などで継続して御報告ができるようにやっていきますので、よろしくお願ひいたします。

○遠藤委員 分かりました。ありがとうございます。

○岡村会長 他はいかがでしょうか。

○遠藤委員 辻堂は南北のルートがなくて、いつもどうしようかなと思っています。結局、デッキを押し歩きして移動せざるを得ないのですけれども、何とかならないものかと。藤沢駅の場合は、国道467

号があるので、南北のルート、不便は不便なのですが、あまり感じはしないです。辻堂の場合、私はテラスモールにも用はあるし、辻堂の図書館にも用はあるしということがあると、何か不便だなと思っています。できれば南北のルートを、押し歩きではなく乗っていくところを、1カ所ぐらいしかなないのかなと思いつつも、何とかならないのかと思っています。

○事務局（大澤） 確かに辻堂は南北の便が非常に悪くて、今は立体になっているのですが、その昔は大踏切、羽鳥踏切とあって、ほぼ開かずの踏切と言われているぐらいのところでした。それが立体になったことで大分、交通は良くなったと言われているのですが、実はそれよりももう少し藤沢寄りに行きますと、事務キチさんのところは踏切があるのですが、そこは一方通行です。それからもう少し東に行くと、今度はソニーさん、ミスターマックスのあるところも、北から渡ってくる一方通行の踏切なので、確かに南北間の通行が非常に悪い。仮に車で行こうとすると、戸塚茅ヶ崎線の跨線橋を渡らないと渡れないというところなので、藤沢の都市計画でもある程度計画路線はあるのですが、用地買収のお話ですとか、整備までなかなか時間がかかっている、できていないという状況は認識をしています。

そうはいつでも、走行空間として駅線のほうには今整備空間をつくっていますので、何とか踏切をもう少し渡りやすいような対応はできるのかとか、その辺はまた検討していきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○遠藤委員 61ページ、一方通行での施工ということですが、車は確か一方通行だったと思うのですが、自転車は除くだったような気がします。それとも、この一方通行というのは自転車も含めて一方通行の施工ということなのでしょうか。

○事務局（門倉） 辻堂駅周辺は、自転車を除くというところがたくさんありまして、今回、自動車が一方通行の箇所を自転車を逆走させるのは安全性の問題といった部分もありますので、同じ方向に進んでもらい周回してもらおうという方がより安全かなと思っています。ここも商店街さんとか交通管理者さんと調整しないと結論が出ませんので、その辺を踏まえて検討したいと思っています。

○遠藤委員 一方通行にするとき、このロータリーの部分ですけれども、西から来て東に行く場合、バスの駐車場、ロータリーの真ん中みたいなところを突切るような形になるかと思いますが、そこにもちゃんと矢羽根を置いたりするのかどうか。

○事務局（大澤） 辻堂駅南口のロータリーの中に関しては、確かにタクシープールが真ん中にありまして、駅寄りにバスの停留所が3つあります。確かにここに矢羽根を引くと、バスの右側を走るようなイメージですし、しかも、タクシーが出たら、タクシープールからタクシーが入ってきて、横から入ってくるという。ここは当然、矢羽根を引くというよりは、検討をする——もしくは、ここは交通の方なので、警察さんと十分協議をしてやっていこうかというところ。実際どう引くかということまではまだイメージができていないので、ある程度整備の段階、もしくは皆さんにお話ができることになれば、こちらの協議会に諮ってまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

○遠藤委員 分かりました。

○岡村会長 他はどうでしょうか。大体よろしいでしょうか。

それでは、本日の議事は一応これで一通り終了したということですが、全体を通して何かありましたら御発言いただければと思いますが、何かありますか。

○遠藤委員 前回の協議会で、藤沢駅北口の中学通り線の5差路交差点において、自転車はどう渡ったらいのか質問させていただきましたが、それについて何か結論などは出たのでしょうか。

○事務局（荒井） 5差路といいますと、銀座通り線との交差点ということではよろしいですか。

- 遠藤委員 32ページ、②の下の交差点。右上から来て左上にということが難しい。どうやったらいいだろうというお話が前回あったと思うのです。それで、どうなったのかなと思ひまして。
- 事務局（荒井） 今、②の交差点から北側に上りまして、郵便局の前まで、前回の協議会でお話ししたとおり、矢羽根を施工していくことは考えているのですけれども、②の交差点のところは今具体的に、中学通り線、北西のほうに伸びる路線につきましては、先ほども御説明したとおり、レーンがあるので、あとは、そこから交差点をつなげて矢羽根をつなげていくのかとか、多分そういうお話かと思うのですが、変則な交差点なので、今のところその交差点の中に矢羽根をやっていくといったことは考えるのがなかなか難しいような状況です。
- それにつきましては、今後も交通管理者さんと協議を進めていきたいと考えています。実際、事業の施工自体が今年度と前回お伝えしていたのですけれども、少し遅れておりまして、来年度に少しずれ込んだということもありますので、これから詰めていきたいと考えているところです。
- 遠藤委員 矢羽根を施工するかどうかではなくて、法律上どうやって渡ったらいいのですかということをお前回聞いたのです。それについて検討しますと確かおっしゃっていたと思います。どうやって渡ったらいいのか分からないと困ってしまいます。
- 岡村会長 これは交通管理者（藤沢警察署）さん、前回お答えいただいたか記憶がないのですがどうでしょう。道路管理者さんよりは、交通管理者さんかなと思いますが、何か御説明ができれば。
- 事務局（大澤） 事務局の方で預からせていただいて藤沢署と相談して、もう1回検討します。実は今、郵便局の前を打ちかえして、そこに矢羽根をどうやって引こうかという方に主眼を置いていたもので、まだ整備ができていないので、もう少し待ってくださいというお話だったので、今、遠藤委員が言われるように、前々から、例えば郵便局のほうから来て商工会議所に入ろうとするときに、なかなかルートがままならない、そこを押し歩かなくてはいけないのかという、そこについては、まだ藤沢署とも相談していないので、これから詰めて、例えば次回のときにでもお話ができるように検討していきたいと思ひます。そこは事務局の方でできていなくて、申し訳ありません。
- 遠藤委員 分かりました。
- 片野委員代理 前回出席していないので場所を確認したいのですけれども、北口のこのバスロータリーの前のところでよろしいですか。
- 岡村会長 32ページ、②の下あたりです。
- 遠藤委員 北口のバスロータリーから左側、②の下。
- 片野委員代理 5差路ですか。
- 遠藤委員 5差路ですけれども、若干そこから……。
- 岡村会長 変形交差点のところですか。
- 植竹委員 ミナパークから来たところのロータリーのペデの下も質問されましたよね。
- 遠藤委員 そうですね。そこも、できればで。
- 片野委員代理 この交差点はどうやって進行するかという御質問だったのですか。
- 遠藤委員 そうです。地図上で言うと、右上から来て、左側の自転車レーンに行く場合、右折なのでしょうが、でも、どうやるのか。
- 岡村会長 2段階にするのかどうかというところですね。
- 片野委員代理 右に曲がって、この中学通り線に進行したい場合はどうしたらよいかという御質問ですかね。軽車両は、通常、横断歩道を1回渡っていただいて、それで、そういった形で進行してもらおうというのが現状では最善ではないでしょうか。

○遠藤委員 そうなのかなとは思いますが、ネットワークということを見ると、例えば横断歩道ですと、いったん降りて押し歩きした方が良いということになります。でも、乗ったまま移動できないと、あんまりということがありますので、できればそのようにしてほしいというのと、あと、これからネットワークでどんどん増えていくのであれば、交差点の処理は必ず出てくるはずですので、こういうところをきれいに解決できないと、道だけつくっても、事故も交差点で起きることが多いわけですから、できれば交差点もスムーズに行けるように、例えば自転車専用の信号をつくって制御するとか、やり方はあると思うので、そういうものを考えていただきたいなと思います。

○岡村会長 この種の話はいろいろなところであると思いますので、横断歩道というか、2段階で渡るときに、自転車の溜まりのスペースを確保するとか、いろいろなやり方があるので、それはぜひ御検討いただければと思います。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

○岡村会長 一応これで議事は終わりですけれども、委員の改選時期というものがあまして、本年3月末日で改選ということになっているそうです。特に市民委員の皆様は2年間ということですので、この2年間いろいろな御意見をいただきまして、大変ありがとうございました。

最後になりましたので、この2年間での感想その他、もし何かありましたら、前から順番にマイクを回していただいて、一言いただければと思います。

○遠藤委員 結構しゃべった気がするのですが、何か的外れなこととかあったかと思いますが、ちゃんと聞いていただいて、本当にありがとうございました。

○山田委員 私、前には横浜の旭区という山のところにおりましたが、こちらに来ましてから自転車が非常に使いやすいところで、喜んでおります。それで、自転車でいろいろ遊びをしております。

今朝、SSTの前の道路を走ってきたのです。非常に立派な自転車専用レーンがありまして、歩道も広くて、ただ、まだ210メートルぐらいしかできていませんから、ぶつと切れるのですね。

色々なところで自転車専用レーンができていますけれども、全部、突然始まって突然切れる、終わるのです。道路の形状から、これはなかなか解決が難しいと思います。良いところと悪いところと、ばらばらにありますものですから、これが市民の方のどういう印象になるかが心配です。

この会議に出させていただきます、本当にありがとうございました。

○坏委員 この会議で色々お話を聞いていく中で、100メートル引くのも本当に大変なことなのだなということがよく分かりました。ロンドンもロンドン・オリンピックがあったときに劇的に自転車が走りやすくなったと聞いておりますので、藤沢もそこを目指して、ゾーン30とか、30キロだと死亡事故が激減すると聞いていますので、安全できれいで、ちょっと不便けれどもみんなその方が良くかなというところに向かっていけたら良いと思っています。ありがとうございました。

○廣田委員 私も資料を拝見して、ああ、こういったことを進めていращやるのだと思いながら参加をさせていただきました。とても印象に残りましたのが駐輪場です。南口にある駐輪場に入りたいなと思いながら、3階までと言われるとやや及び腰になってしまい、そうした点でオーケー近くの線路際に駐輪スペースができた時には大変ありがたいと思いました。ただ、期待とは異なり、通勤の方々が置いてしまいますと、夕方まで空きがないということがあります。

駅周辺に行くには、自転車を利用する住民が多いということで、まだまだ需要ということに関しては足りない部分があるのかなと思いつつも、ミナパークの隣に大きな駐輪場ができたことは市民として大変ありがたいと思います。

整備のしやすいところは、当然すぐに手をつけられるのですが、昔からの狭い道路で車も人も

自転車もというところは、やはりどうしても手をつけにくいというのはいたしかたないとは思いますが、ただ、藤沢駅南口よりオーケーの辺りにかけては、昔の歩行者天国という言葉思い出すくらい状況にあります。たまには交通指導をしてくれる人がいてくれたら、皆さんも緊張感があるのではと思ってしまいます。先程も言いましたが、こうした状況が改善されずにいることがちょっと残念ではあります。でもこうした活動の中で少しずつ市民が利用しやすいようにしていただいていることは確かであり、大変ありがたいことと思っています。2年間ありがとうございました。

○細谷委員 色々と聞いておられますと、走れば良いという意見が多いようですね。私たち老人クラブとしては、やはり交通安全というものを考えてもらいたいと思います。老人クラブにおいては自転車が飛んでくるから必ず一時停止しろよと。また、自転車に乗ったら車と同じなのだからということで安全を目的に指導しているわけです。色々と聞いていますと、止まらずに走れる場所、信号をつけたらどうか、あまりにもネットワークが飛躍し過ぎるのではないのかなと感じました。

○岡村会長 御意見、御挨拶をいただきまして、どうもありがとうございました。
それでは、後は事務局でお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

○事務局（大澤） それでは事務局から。会長、長い間どうもありがとうございました。委員の皆様、本日はまた活発な御意見をありがとうございます。

今もありましたように、委員の改選に伴う日程のアナウンスだけ、事務局からいたします。

まず、市民委員の公募の時期ですけれども、今年5月下旬頃に「広報ふじさわ」等で公募の募集をするなど広く公募を行いまして、6月中には市民委員を決定していきたいと考えております。そして、役職でお願いをしている委員の皆様につきましては、できましたら引き続き委員をお受けしていただければと思いますので、あわせてよろしくをお願いいたします。

委員の決定後、第5回のふじさわサイクルプラン推進連絡協議会開催を8月上旬頃に予定しております。開催の日時、会場等、詳細についてはまた別途案内をいたしますので、よろしく申し上げます。

まずは、5月下旬頃には委員改選の広報を流すと同時に、できましたら、今の委員さんには、この時期にこういうことをアナウンスしますよという一報を入れさせていただきたいと思いますので、そのときはよろしくをお願いいたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

午前11時55分 閉会